

さがみはらSDGsパートナーの皆さま

平素より、大変お世話になっております。

この度は、さがみはらSDGsパートナーに登録いただき、深く感謝申し上げます。

メールにてご連絡したとおり、SDGsパートナー登録証等を送付させていただきます。

今回発送させていただいた製品についての概要を紹介させていただきますので、是非ご一読くださるよう、お願いいたします。

登録証



メールにてお伝えしたとおり、木製の登録証につきましては、市長より手渡しさせていただきます。

今回送付した紙の登録証は、津波による塩害で稲作が困難になった農地で栽培された綿（コットン）の茎から採取した繊維を原料に使用しており、東日本大震災の被災地支援につながっています。

木製ピンバッチ



地元津久井の間伐材で作成したピンバッチです。相模原市の森林の約50%がスギやヒノキの人工林ですが、林業経営の採算性の悪化等から、間伐等による森林の手入れが不足しており、その影響は、中山間地域における土砂災害の発生などにもつながっています。

地元津久井産材を消費することは、災害に強いまちづくりや、水源環境や生物多様性の保全、CO₂の吸収促進など、様々な好影響を生み出します。

なお、袋詰めについては、障がいのある方をお願いをしており、障がい者活躍の一助となっております。

クリアファイル



プラスチックの生産時に必要になる石油由来の樹脂を、重量比で従来の半分程度に抑えることができるLIMEX製のクリアファイルとなっております。

裏面もご覧ください

ステッカー

パートナーロゴマークは、市の花「あじさい」を、SDGsのアイコンの17色で表現したものです。

キャッチコピーの「ひろがる つながる しあわせの輪」は、SDGsの達成に向けた取組がひろがって、それぞれの取組がつながることで、誰もが笑顔で幸せを感じられる社会を実現したいという想いを込めています。

さがみはらSDGsパートナー制度は、登録をして終わりではなく、この制度を起点として、企業、団体、行政等が連携を深め、新たなパートナーシップで持続可能な社会を創るとともに、地域課題の解決に向けた取組を進めるための制度としたいと考えております。

パートナーの皆さまからの情報発信により、新たな連携が生まれるようなスキームも構築してまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

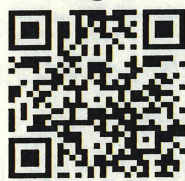
相模原市SDGs推進室では各種SNSによる情報発信も行っております。

フォロー、チャンネル登録等にご協力いただければと存じますので、よろしくお願いいたします。

Facebook



Instagram



Twitter



YouTube



相模原市市長公室総合政策部

政策課SDGs推進室

電話：042-769-9224

メール：sdgs@city.sagamihara.kanagawa.jp